

## 令和2年度 第2回小牧市地域協議会推進市民会議 会議録

**1 開催日時** 令和2年12月3日(木) 午前10時～午前11時35分

**開催場所** 小牧市役所 本庁舎6階 601会議室

### 2 出席者

(1) 推進市民会議委員 17名

(欠席：3名〔水原委員、水野委員、新家委員〕)

(2) 事務局 支え合い協働推進課：伊藤課長、臼井係長、岡田係長、  
牛場主事、丹羽主事

(3) 傍聴者 なし

### 3 会議資料

会議次第

グループ名簿

資料1 令和2年8月以降に実施された地域協議会事業一覧

資料2 「(仮称)活動の手引き」作成シート

### 4 会議内容

1. 会長あいさつ

2. 地域協議会の活動状況

3. (仮称)地域協議会活動の手引きの作成に向けて

4. その他

### 【事務局】

お時間となりましたので、ただいまより第2回小牧市地域協議会推進市民会議を開催いたします。

本日はお忙しい中、お集まりいただきまして、ありがとうございます。  
会に先立ちまして、皆様にはお願いです。

本会議では新型コロナウイルス感染防止のため、会議中は原則マスク、またはフェイスガードの着用をお願いしております。

万一、息苦しさなどを感じられた際には、一時的にマスク等を外していただいても構いませんが、発言の際には必ずマスク等の着用にご協力をお願いいたします。

それでは、お手元の会議次第の1、会長あいさつとしまして、加藤会長からご挨拶をいただきたいと思っております。

加藤会長、よろしく申し上げます。

### 【加藤会長】

改めまして、こんにちは。

前回から少し期間があきましたが、新型コロナウイルスの影響がなかなか収まらない中、皆さんとこうしてまたお会いしてお話ができることをうれしく思います。

さて本日はグループワークということで、皆さんの机にクロストークパネルとホワイトボードを用意させていただいております。

長いステイホーム期間中に作成したもので、飛沫感染を防ぎつつ、下に隙間があけてありますので、資料等もやり取りしていただけます。

ただし、マスクをしていることもあってやや声が聞こえにくくなります。

そこで紙コップ製メガホンとミニホワイトボードを1人1つずつ用意していますので、上手に活用いただきながら安心・安全に会議を進めていただければと思っています。

あいさつというよりほとんど注意点になってしまいましたが、私からは以上です。

### 【事務局】

ありがとうございました。

それでは、以後の司会進行は加藤会長にお願いしたいと思います。

よろしく申し上げます。

**【加藤会長】**

では、会議を始めます前に、小牧市地域協議会推進市民会議設置要綱第5条第3項でこの会議は公開することとされていますが、本日は傍聴の方はいらっしゃらないことをご報告させていただきます。

それでは、次第の2「地域協議会の活動状況」について、事務局より説明願います。

**【事務局】**

それでは次第の2、地域協議会の活動状況についてご説明させていただきます。

資料の1をご覧ください。

前回、第1回地域協議会推進市民会議以降に実施されました、市内13小学校区地域協議会の活動実績をまとめた資料になります。

事前に資料送付をさせていただいておりますが、各地域協議会の活動について、かいつまんでご紹介させていただきます。

令和2年8月29日に小牧原小学校区で学区一斉の防犯パトロールが実施されております。

新型コロナウイルス感染症を踏まえ、マスクの着用や事前の検温、アルコール手指消毒などの基本的な対策に加えまして、パトロールの日時のみを共通とし、集合場所やパトロールするコースは各区で自由に決めることにすることで、多くの人が集まりすぎないように工夫されていきました。

9月27日、桃ヶ丘小学校区で草取り奉仕活動を実施されました。

長期休校により、学習や行事計画に大きな影響を受けた児童や学校関係者の負担軽減などを目的に運動場の草取りや砂入れなどを実施されました。

11月7日からは三ツ渕小学校区で地域住民に対して、回覧や掲示板などで市ホームページ「防災学習サイト」を利用したオンラインでの防災学習を啓発され、自宅でパソコンやスマートフォンを利用して市の作成した防災学習動画などを見ることで感染のリスクなく、防災を学んでもらおうという趣旨のものです。

その他、各小学校区で防災訓練として、主に区長や区の役員など対象者を限定したうえで新型コロナ禍の避難所運営などについて市から講話を受

けておりますが、小牧小学校区ではその様子を動画撮影し、WEB上に公開することで学区住民も自由に見ることができるように準備されています。

また光ヶ丘小学校区では地域毎に参加時間をずらし、防災に関する展示物を順番に見て回るという訓練を実施され、延べ人数として178人が参加されました。

資料裏面をご覧ください。

篠岡小学校区では毎週水曜日、協議会でリースした車両を使用した学区内の防犯パトロールを実施しています。

また、篠岡、味岡、小牧原では住民からの要請に応じて、草取りや剪定、電球交換など、学区内のちょっとした困りごとを住民自らの手で解決する「おたすけ隊」が組織され、活動を続けています。

その他、交流事業として記載の3事業が実施されております。

以上、駆け足になりましたが説明を終わります。

#### 【加藤会長】

ただいまの事務局の説明について、ご質問などありましたら挙手にてお知らせください。

よろしいでしょうか。

では質問も無いようなので、次第の3「グループワーク」に移りたいと思います。

事務局より趣旨説明をお願いします。

#### 【事務局】

それでは、本日のグループワークの趣旨についてご説明いたします。

現在、13小学校区で地域協議会が設立されていますが、前回会議でお示した資料からも分かりますとおり、設立から複数年経過している陶小学校区や篠岡小学校区、小牧原小学校区など「先発」の地域協議会と設立間もない「後発」の地域協議会とで活動の内容や事業数に差ができてつあります。

これは先発の地域協議会が実施した事業の準備にかかるスキームなどが他の地域協議会に十分に伝わらないことが原因と考えられます。

市では平成30年度に「地域協議会代表者会議」を設置し、役員レベルでの情報共有を行ってまいりましたが、実際に活動を企画・実施する各協議

会の部会長や部会員同士での情報共有には至っておらず、「何をしているか」は伝わっていても「どうやっているか」が伝わらない状況にあります。

そこで、地域協議会の活動として取り上げられやすく、普遍的な地域課題であると思われる「防災」「防犯」「福祉」「児童交流」「多文化共生」の5分野を基本に地域協議会活動の手引書のようなものを作成することで、活動の底上げを図りたいと考えております。

今回のワークでは、まず手引書に記載すべき活動、つまり小学校区で取り組むことが望ましい、もしくは地域協議会が担うことで効果が高まる活動についてご議論、アイデア出しをしていただきたいと思います。

最終的には地域協議会推進市民会議から（仮称）地域協議会活動の手引書として発行いただくとともに、今後、継続的にその内容の追加・見直しをしていくことを考えております。

以上で説明を終わります。

#### 【加藤会長】

ありがとうございました。

ここからは、グループごとに進めていっていただきたいと思います。

事前送付された資料の中に事前ワークということで、宿題があったと思います。

たくさん書かれた方もまだ書けていない方もいるかと思いますが、話し合いの中で随時補っていただければと思います。

またお手元の名札に自分が呼ばれたい名前を書いて、皆さんに見える位置にかけていただくようお願いいたします。

今日は委員の皆さん以外に各テーブルのテーマに関連の深い、市役所関係各課の職員の方にもお越し頂いております。

職員の方は端っこの席に座っていただいているので声がより聞こえづらいと思いますが、ご一緒に話ができればと思います。

まずは練習がてら、ミニホワイトボードを使って自己紹介をお願いします。

(自己紹介)

#### 【加藤会長】

いかがでしたか。

やはりどうしても声が聞き取りづらいときがあると思います。

そうしたときには遠慮なく「聞こえない」と声をかけていただければと思います。

それでは本題に入りたいと思います。

皆さんの宿題、事前ワークの共有に入りたいと思います。

もし事前に書ききれなかったという方がいましたら、先ほどの資料の説明を思い出しながら、「ここが良かった」「ここが課題かな」ということを書いていっていただきたいと思います。

それでは10分後にお会いしましょう。

(事前ワークの共有)

【加藤会長】

一周しましたでしょうか。

これまでは、過去の活動の評価と課題点の抽出を行っていただきましたが、これからは皆さんのお近くのホワイトボードにお手元の付箋を使って、地域協議会が実施すべき活動、「こんな取組みをしたらいいんじゃないか」「こういう活動をすればこういう効果がある」といったことや、そのための助言的なこと「予算」や「物品」「スケジュール」などに関するアドバイス、それに皆さんができるサポートについて貼りだしていただきたいと思います。

それでは7分後にお会いしましょう。

(グループワーク)

【加藤会長】

時間となりましたので、手を止めてください。

それではせっかくなので今から密にならないように自分以外の4グループのシートを見て回る時間を取りたいと思います。

各グループを巡回していただいて、「これは」というものがあればメモにとっていただくと何かの役に立つかもしれません。

それでは5分間でどうぞ。

(展示)

**【加藤会長】**

いかがでしたでしょうか。

本来であれば最後に発表をお願いしたいところではありますが、今日は最後に皆さんから感想をいただきたいと思います。

一言二言で結構です、いかがでしょうか。

**【鈴木委員】**

小木小学校区地域協議会、会長の鈴木です。

児童交流グループの「こども食堂」は素晴らしいアイデアだと思います。

実施場所や運営される方の負担軽減などの問題はあると思いますが、大きな目でみて必要な事業だと思いました。

以上です。

**【舟橋委員】**

公募委員の舟橋です。

地域協議会について、行政の方からいただいた資料などでつかんではきましたが、実際に活動されている皆さんと話すことで、より具体的なイメージができてきて良かったと思います。

以上です。

**【梅田委員】**

梅田です。

防災の関係ですが、すごくまとまっていて良かったです。

特にリーダーの養成についてはどんな団体でも課題になってくる部分です、参考にしたいと思います。

手前味噌ですが、防犯のグループも良い意見が出ています。

やはり学生を巻き込んだ活動ということが、今後の地域活動を継続していくための秘訣ではないかと思います。

以上です。

**【加藤会長】**

ありがとうございました。

時間も来ていますので、最後に次第の4「その他」について、事務局よ

り説明願います。

**【事務局】**

それでは、その他としまして、次回の会議日程等についてご説明いたします。

本日、皆さまからいただきましたご意見/ご提案をもとに、次回以降、（仮称）地域協議会活動の手引書の中身について具体的な検討に入りたいと思っております。

時期としましては記載のとおり、年明け2月頃を予定しておりますが、今後の社会情勢如何では集まっての会議開催が難しい場合もございます。

そこで会議ができなくなった際の代案として、事務局の方で作成した「（仮称）地域協議会活動の手引書」について、メールや郵送による校正についても準備しておきたいと考えております。

つきましてはお手元の連絡方法確認シートに会議開催ができなくなった際の手引書の校正手段について、希望される方法等をご記入のうえ、お帰りの際に事務局までご提出くださいますようお願いいたします。

以上で説明を終わります。

**【加藤会長】**

ありがとうございました。

これで次第にあります議事は全部終了いたしました。

進行を事務局にお戻しします。

**【事務局】**

加藤先生、ありがとうございました。

本日は貴重なご意見やアイデアをたくさんいただきまして、本当にありがとうございました。

現在、13の地域協議会が立ち上がっておりますが、今年度はこの新型コロナウイルスの影響もあり、なかなか例年通りの活動が難しいところです。

どんな活動をすればいいのか、各地域で大変苦慮されているところですが、本日のみなさんのお話を聞いているとやはり地域協議会、あるいは地域への期待というのは大変大きいものだなと感じたところです。



このご意見をもとに、地域協議会の活動がより活性化していくように支援していきたいと考えております。

本日はありがとうございました。

これで第2回地域協議会推進市民会議を終了します。

おつかれまでした。